

この本を読むみなさんへ

みなさんは、着物にどんなイメージを持っていますか？
夏のお祭りのときに浴衣を着たことがある人や、
七五三のお祝いに着物を着たことがある人もいるかもしれません。

「着るのが難しそうだし、気軽には着られない」

「いろいろなルールがあって、めんどうくさそう」

というイメージなどから、着物をあまり身近に感じられない人も多いでしょう。

でも、昔の日本人のふだん着が着物だったように、着物はだれでも着られるもので、
難しいものではありません。身近に感じられるようになれば、
洋服と同じようにファッションの一つとして、おしゃれを楽しめるようになります。
とはいえ、TPO（Time 時 / Place 場所 / Occasion 場面）を守ることも大切なので
この本を読んで、知っておきましょう。

第1巻では、着物の種類やルール、着物に必要なアイテムなど着物の基本、
第2巻では、着ていくシーンや季節ごとのコーディネートを楽しむ方、
第3巻では、着付け方やヘアアレンジ、着物に使える小物作り、洋装との合わせ方など、
より実践的な楽しみ方を紹介しています。
手作りの小物を身につけるだけで、着物の楽しさがいっそう広がります。

着物は日本の伝統文化が詰まった、海外からも人気のある、とても魅力的な衣装です。
七五三や卒業式、結婚式などのお祝いの場以外にも、
旅先やちょっとしたおでかけなど、着物を着られる場面はたくさんあります。
いろいろなシーンで積極的に取り入れ、着こなしてみてください。
着物はみなさんを輝かせてくれるでしょう。

織田きもの専門学校

この本を読むみなさんへ 2

1章

シーン別着物コーデ

TPO に合わせた着こなしをしよう	6
卒業式	7
夏祭り	8
七五三	10
成人式	11
結婚式	12
披露宴・式典	14
コンサート・観劇	15
ランチ・ショッピング	16



この本の内容や情報は、制作時点（2023年11月）
のものであり、今後変更が生じる場合があります。

2章

12か月のコーディネート

季節に合わせて着物を選ぼう	18
季節の上着いろいろ	19
1月	20
2月	21
3月	22
4月	23
5月	24
6月	25
7月	26
8月	27
9月	28
10月	29
11月	30
12月	31
Column コーデのお悩み Q&A	32

3章

着物の文様と日本の伝統色

幾何学文様	34
自然・風景文様	35
器物文様	35
植物文様	36
動物文様	36
日本の伝統色	37
Column 紋とは	38

さくいん 39

結婚式

結婚式の新郎新婦が着る和装は、男性は正礼装である黒の五つ紋付羽織袴が基本で、女性がドレスの場合は、色紋付羽織袴でも良いとされています。
女性の和装は白無垢、色打掛、引き振袖の3種類があります。

五つ紋付羽織袴

女性が和装の場合は、正礼装である、黒の五つ紋付羽織袴がベスト。

和装婚なら最上格の黒の紋付羽織袴で



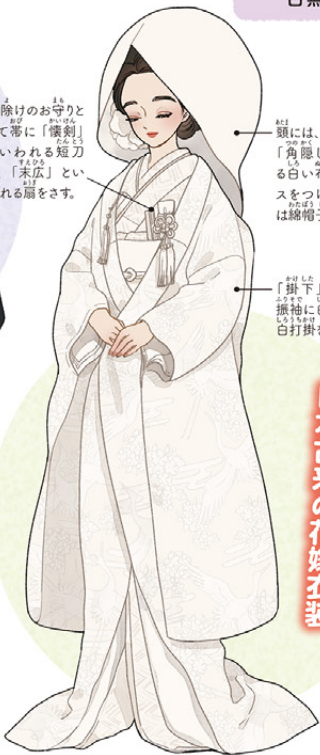
白無垢

魔除けのお守りとして帯に「懐剣」といわれる短刀と、「末広」といわれる扇をさす。

髪には、「縮帽子」や「角隠し」と呼ばれる白い布のヘッドレスをつける。イラストは縮帽子。

「掛下」という白い振袖に白い帯をしめ、白打掛を羽織る。

純粋無垢を表す日本古来の花嫁衣装



歴史コラム

白無垢は武家の娘の婚礼衣装だった

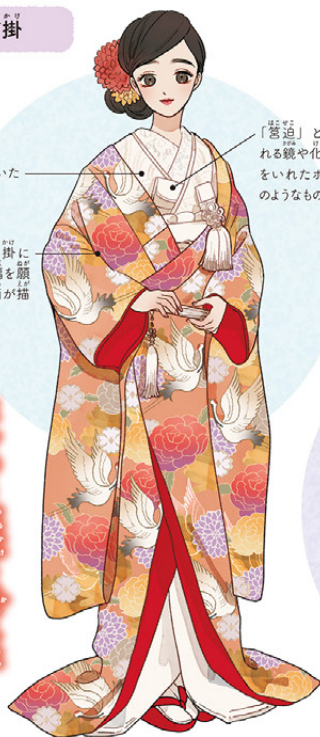
白は邪気を払うとされ、古来、神様に仕える人の白にも白が使われてきたことから、神聖な儀式である結婚式の花嫁衣装には、白い衣装を身につける習慣がありました。白無垢が確立したのは室町時代。幕府によって結婚の方式が決められ、武家の婚礼衣装として使われるようになりました。武家の家を卒業し、とつた家の嫁として新たに生まれ変わったこと象徴として、白を身につけていたといわれています。

色打掛

白無垢で着ていた掛下。

華やかな色打掛には、花嫁の幸福を願う縁起のよい柄が描かれている。

白無垢の打掛を変えたお色直しの衣装



「着姿」といわれる鏡や化粧品をいれたポーチのようなもの。

引き振袖

懐剣と末広。

黒い引き振袖がもともと格が高いとされる。

江戸時代には上流階級で着られた花嫁衣装

引きずるほど長い大振袖のすそを、そのまま下でたからして着る。



着物も少しずつ衣替え すっきりと涼しげに

初夏が到来。ゴールデンウィークを過ぎると、日によっては汗ばむことも増えてくる頃。着物も恰の季節ですが、暑い日は単衣にしてもOK。白を貴重にした配色やモノトーンなどでまとめると、さわやかな印象に。風を感じさせるレース生地や、薄手の羽織を取り入れてもおしゃれ。

鯉鱈縞の着物で
立身出世を祈願!



おすすめ モチーフ

- ・れんげ
- ・すみれ
- ・いちご
- ・牡丹
- ・バラ
- ・こいのぼり
- ・菖蒲

出世魚として知られるカツオの表面の縞模様を表現した鯉鱈縞。明るい青の濃淡が涼しげ。

ギンガムチェックの
ピンクニングコーデ

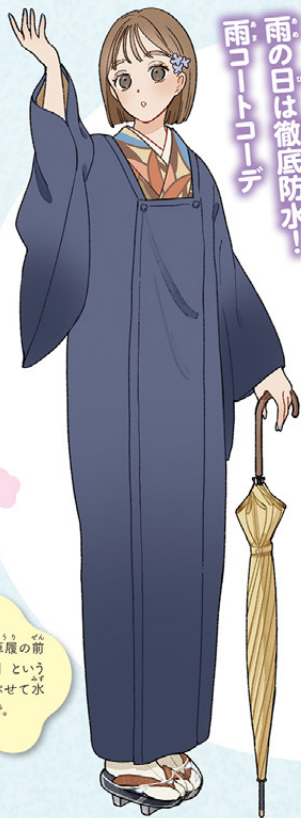


ギンガムチェックは、カジュアルな着こなしにぴったり。変わり帽子やかごバッグで軽やかに。

梅雨ならではの 雨の日コーデを楽しんで

雨の日が多くなる梅雨の時期も、今しか着られない季節のアイテムを取り入れて楽しみましょう。着物は単衣に。雨コートがなくても、気軽なおでかけなら化繊の着物がおすすめ。雨に強いので手入れもラクです。

雨の日は徹底防水!
雨コートコーデ



雨の日は、草履の前方に「爪皮」というカバををかぶせて水を濡れを防いで。

華やかなあじさい柄で
じめじめ梅雨もハッピーに!



おすすめ モチーフ

- ・あじさい
- ・ユリ
- ・かたつむり
- ・水滴、水玉
- ・カエル
- ・かさ
- ・さくらんぼ

すぐ濡れを防ぐには、着付けを短めに。着物の種類によっては、スニーカーでもOK。